



谷澤 政司 議員

議員として毎日、 いろいろな災害現 場を見て回った

**市民の景気・雇用に
影響が大きい公共工
事発注と観光振興を**

**閩本年度のこれまでの
発注状況は。**

答当初予算の約70億円
の内、繰り越し事業
93%、当初予算分63%
である。

**閩下半期の発注への取
り組みは。**

答8月豪雨災害に伴う
復旧費として専決補正
分の約5億円と本復旧
費20億円超える額を予
算計上して実施予定。

**閩北陸新幹線が金沢市
まで来年3月開通する
その取り組みは。**

答旅行博覧会などで、
北陸から近い飛騨をP
Rし、目標値の観光客
入り込み者数500万
人をめざす。

閩江名子川・北地区町

内会から要望書提出さ
れている、観光客誘導
への取り組みは。

答歴史的町並みの価値
の高い地区であり、テ
レビや雑誌掲載などで
誘客宣伝している。ま
た、「訪れたい観光地」
として地域の方々と取
り組んでいきたい。

**豪雨災害で被災者は
苦しんでいる。早期
復旧への見通しは**

**閩江名子町、石浦町、
千鳥町の山の土砂崩れ
などの復旧は。**

答江名子町は、最終的
な復旧工法について、
高山土木事務所が検討
を進めている。

石浦町及び千鳥町は、
県農林事務所により国
の災害緊急治山事業等
で工事をするよう協
議・調整を進めている。

千鳥町の被災した牛
舎については、本人と
検討を進めている。

**閩江名子川が、また氾
濫したが、その安全対
策は。**

答県土木事務所、今
年度から本格的な河川
改修に向けた調査が始
まっている。

**閩宮川・連合橋から鍛
冶橋間の遊歩道や中洲
の復旧は。**

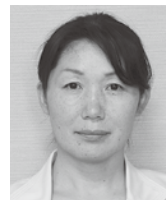
答市では国の支援を受
けて行う災害復旧事業
を予定しており、現在
設計を進めている。

**閩下三福寺町の市の資
源リサイクルセンター
からの雨水が溢れ住宅
地道路が危険。早期の
整備強化が必要だ。**

答排水路の構造や流量
等の原因を調査・分析
しており、今後は早急
に対策を検討する。

**閩荘川町一色川や寺河
戸川及び清見町川上川
の復旧と抜本的な改良
計画は。**

答県からは公共土木災
害復旧工事に対応する
と聞いている。



若山 加代子 議員

ゴミの減量は「分け れば資源 混ぜれば ゴミ」を基本に

**福祉灯油制度の実施
について**

**閩今年も灯油価格が昨
年と比べて高い。また、
福祉灯油券を配布した
平成19年度、20年度と
比較しても高い。今年
こそ福祉灯油を実施す
べきでないか。**

答灯油価格の急激な上
昇がないので今のところ
実施する考えはない。
急激な高騰があれば対
応を検討する。

**8月17日の豪雨災害に
ついて**

**閩民家に土砂が流れ込
み、1件が全壊となっ
た。土砂撤去について
は民有地であるという
理由で、市は対応しな
かった。災害という非
常時であることから重
機などでの土砂撤去が**

必要とされる場合につ
いては、民有地であっ
ても市が対応すべきで
はないか。

答民有地の土砂撤去に
ついては市は対応でき
ないことになっている。
今後は、市として何が
出来るのか検討をして
いきたい。

**閩浸水や土砂の流入に
よる生業への影響が出
ている。店舗の改装の
ために、約1か月間、
店を開けられない上に、
商品は売り物にならない
状態である。また出
産を控えた母牛が土砂
流入により死亡し、牛
舎も大きな被害を受け
ている。**

被害に遭われた方々の
生業の再建のための支
援は。

答緊急対策として市の
融資制度、また市内金
融機関が災害復旧のた
めに創設された融資制
度を利用の場合、3年
間の利子補給と保証料
の全額を補助する。
畜産農家に対しては、
死亡牛については一般
的には農業共済の家畜
死亡共済金が支払われ
るものと思う。被災し
た牛舎については、復
旧について本人と検討
している。

**「ゴミ処理基本計画の
見直しについて**

**閩ごみ処理基本計画の
見直しが検討されてい
るが、市民からはごみ
処理が有料になるので
はないかと心配する声
が上がっている。ごみ
の減量は大切だが、市
民負担が増えないよう
に検討すべきでは。**

答ごみの排出量が増加
傾向にあるため減量の
ためにどのような方法
がよいか検討している。
負担は増やさない方向
が必要と思うが、検討
の結果有料化というこ
ともあり得る。